

**アジア研究教育ユニット（特別経費）平成 29 年度教育研究報告書**

<p><b>事業課題名</b></p>	<p>リーディングス Asian Families and Intimacies 国際共同編集</p>
<p><b>代表者名</b></p>	<p>落合恵美子</p>
<p><b>事業概要</b> (600 字程度)</p>	<p>アジア地域の学問的コミュニケーションが欧米圏の学界を経由する間接的なものになっている現状を改め、アジア地域間の直接的相互的コミュニケーションによるアジア研究発展のための基盤形成を目的として、アジア各国の国内学界において影響力のある主要文献を収集・翻訳して出版する Asian Intellectual Heritage プロジェクトの一環。本事業ではアジア 9 か国の家族と親密性にかかわる重要文献を集めたリーディングスを国際編集委員会により共同編集し、Sage 社および日本図書センターから英語と日本語で出版する。すでに英訳と日本語訳は終了しているが、英語ネイティブによる英文校閲と、日本語の推敲、入稿前の形式の統一、および原著者からの許諾書の収集という作業という作業と、編者による序論の執筆が残っているので、本年度にそれらを完了し、入稿したい。刊行したシリーズは国際共通教科書として使用する。文学研究科で設置予定の新専攻の授業でも使用する。</p>
<p><b>成果の概要</b> (800 字程度)</p>	<p>(1) リーディングス「アジアの家族と親密圏」（日本語版）          翻訳原稿の校閲および序章執筆を実施（1名の編者の入院により、一部の序章は未完成）。          日本語原稿のテキスト化を実施。          図版の作成もおこなった。          許諾書収集をほぼ完了。          入稿について出版社の指示を待っている。</p> <p>(2) Asian Families and Intimacies（英語版）          校閲を実施。一部は新たな翻訳もおこなった。          図版の作成もおこなった。          Sage 社より出版形式の変更についての提案があり、それに合わせて全巻の構成を再編成する作業に時間を要した。現在、すべての編者による最終調整を行っている。          シリーズの構成は以下のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1, Families, Ideologies and the States [edited by Thanés WONGYANNAVA (Thammasat University, Thailand)</li> <li>2, Varieties of Patriarchy and Patrilineality [edited by EUN KISOO (Seoul National University, South Korea)</li> <li>3, Sexual Modernities and Transforming Intimacy [edited by Patricia UBEROI (formerly, Institute of Economic Growth, Delhi, India)</li> <li>4, Marriage Formation [edited by NGUYEN Huu Minh (Vietnamese Academy of Social Sciences)</li> <li>5, Care and Familialism Reconsidered [edited by OCHIAI Emiko (Kyoto University, Japan)</li> <li>6, Gender Roles and Identities [edited by Carolyn SOBRITCHEA (University of The Philippines)</li> </ol>